

第1号議案

広域機関システムの間接送電権本格対応（詳細設計～モニタラン）に関する 開発業務委託について （案）

広域機関システムの間接送電権本格対応として、要件定義から基本設計まで終了し、開発委託内容が確定したことから、詳細設計からモニタランまでの業務を委託する。

本件の委託にあたっては、電力広域的運営推進機関システム開発委託に関する基本契約（第193回理事会第10号議案）に基づき、下表に示す件名にて別紙のとおり注文書を発行し個別契約を締結する。

表 契約概要

件名	広域機関システム 間接送電権本格対応（詳細設計～モニタラン）に関する開発業務委託
目的	間接送電権に関するシステム対応は2019年3月にメールや手運用をベースとする暫定対応を実施し、2020年3月を目途にJEPXとのシステム連携対応を進めており、システム連携において運用上必要な機能を実装する。 先行工程の基本設計において仕様が明確になったことから、詳細設計以降の開発業務について委託する。
委託内容	間接送電権本格対応 詳細設計、製造、試験（単体・結合・総合・品質保証）、立会試験、対向試験、現地S I、モニタラン
委託先	株式会社日立製作所
契約期間	契約締結日～2020年4月17日
契約形態	委託（請負）

【添付資料】

別紙1：注文書「間接送電権本格対応（詳細設計～モニタラン）の開発業務委託」

別紙2：価格検討書

別紙1及び2は会計・調達業務の細則に関する規程第23条に基づき非公表とする。

以上